

公表	事業所における自己評価総括表
----	----------------

○事業所名	社会福祉法人 カナンの園 多機能型事業所ゆいまある（保育所等訪問支援）			
○保護者評価実施期間	2025年12月8日		～	2025年12月19日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	4	(回答者数)	4
○従業者評価実施期間	2025年12月8日		～	2025年12月18日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	6	(回答者数)	6
○訪問先施設評価実施期間	2025年12月8日		～	2025年12月23日
○訪問先施設評価有効回答数	(対象数)	5	(回答数)	5
○事業者向け自己評価表作成日	2026年1月20日			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	・それぞれの役割を意識し、訪問先とゆいまあるでの支援の共有を図っている。	・集団保育と小集団療育の違いを意識し、子どもの様子を捉えている。	・集団保育の場で活用できる支援方法を学び、お伝えしていく。 ・よりの確な助言ができるようにスキルアップを図る。
2			
3			

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	・ゆいまあるでの様子や活動の情報発信が少ない。	・訪問回数が年1～2回程の為、ゆいまあるでの様子を伝える機会が少ない。	・通信等の作成をおこない様子を知らせて頂けるように努める。
2			
3			

公表

保護者からの事業所評価の集計結果

事業所名	多機能型事業所ゆいまある（保育所等訪問支援）
------	------------------------

公表日 2026年2月14日

利用児童数 5名（4世帯）

回収数 4

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制 整備	1 訪問支援に使用する教具教材が整えられていますか。	1			3		
	2 プライバシーに配慮された面接室等が整えられていますか。	3	1				交流棟の相談室を利用するなど、プライバシーに配慮していきます。
	3 事業の目的が適切に説明されていると思いますか。	4					利用希望時の見学や契約の際にご説明しています。
	4 保育所等訪問支援の頻度や時間について、相談の上決定されていますか。	3	1				半年に一回の頻度を目安に訪問をしています。訪問日を決定してから保護者様にお伝えすることもありましたので、事前に相談した上で決めるように努めます。
適切 な 支 援 の 提 供	5 こどもの状態に応じた支援が提供できる職員（職種や人数）体制だと思いますか。	3	1				
	6 こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	3	1				応用行動分析を用い、講師の方に助言をいただきながら特性に応じた支援を行っています。
	7 こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、保育所等訪問支援計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	4					子どもの様子や特性と保護者のニーズを聞き入れ、個別支援計画を作成しています。
	8 保育所等訪問支援計画（個別支援計画）には、訪問先施設や担任等の意向が盛り込まれていると思いますか。	1	1		2		モニタリングに訪問先施設様、担任の先生の意向を盛り込んでおります。
	9 保育所等訪問支援計画には、保育所等訪問支援ガイドラインの「保育所等訪問支援の提供すべき具体的内容」も踏まえながら、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	3			1		ガイドラインの内容を踏まえ意識した支援を行うように努めております。
	10 保育所等訪問支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。	3			1		参観とカンファレンスを支援計画に盛り込み訪問させて頂いています。
	11 保育所等訪問支援を実施する際、訪問先施設に配慮した支援が行われていると思いますか。	4					訪問先施設様の方針や状況を踏まえた支援を心掛けています。
保 護 者 へ の 説 明 等	12 事業所を利用する際に、運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	4					契約時におこなっています。
	13 「保育所等訪問支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	4					説明する際には個別支援計画を示しながら支援内容の説明を行っています。
	14 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行なわれていますか。	4				・面談の際に教えていただきました。	職員全員がティチャーズトレーニングの研修を受講しました。児発管がペアレントトレーニングの研修を受講し、面談の際にペアトレの視点についてお話しています。
	15 必要なときにこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達状況、課題について共通理解ができていると思いますか。	4					日常は送迎時や連絡帳でお子さんの様子を伝え合っています。保護者茶話会ではお子さんも参加しながら、ゆっくりとお話をする時間をもちました。
	16 定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	4					個別支援計画の面談やご希望に応じて随時、面談を行っています。職員にとっても貴重な時間と感じております。
	17 事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	4				・皆さん、本当に優しく丁寧にいつも感謝しています。	子育ての中で感じる喜びや戸惑いなどを共有し、一緒にお子様の成長を見守っていけるように心がけています。
	18 こどもや家族からの相談や申し入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申し入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	4					契約時に相談、申し入れの体制について説明を行っています。日頃は面談や送迎の際などにお話を聴かせて頂き、必要に応じた対応をさせて頂いています。
	19 こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	4					お子さんに応じて絵カードや写真カード等を用いて伝えています。今年度より、lineを活用し活動の様子をお知らせしております。

	20	事業所は、訪問先施設からの相談等に適切に応じ、必要な助言と支援が行われていると思いますか。	4				訪問先施設様のお話をよく聴き、お子さんに添った助言ができるように努めております。
	21	保育所等訪問支援を実施した際に、訪問先施設と訪問支援の内容について話し合いが行われていると思いますか。	4				訪問させて頂いた際には担任の先生、所長先生とカンファレンスの時間を取って頂き話し合っております。
	22	保育所等訪問支援を実施した際に、保護者に対して適切に共有がなされていると思いますか。	4				訪問後は報告書を作成し、保護者様に報告をしております。
非常時等の対応	23	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていますか。	4			1	・見てないで、すみません。 ・Lineができるようになり、以前よりも便利だと感じています。 カナンの園HPに自己評価結果を公表しております。活動概要等の情報についてはカナンの園全体の概要はHPや法人機関誌にありますが、事業所としては少ないと感じております。HPや機関誌の周知や事業所の通信などを検討したいと思えます。今年度より、lineを活用し活動の様子をお知らせしております。
	24	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	3				カナンの園個人情報保護規約に則って対応しております。
	25	事業所では、緊急時の対応について訪問先施設と連携し、実践できるようにしていると思いますか。	2			2	訪問先施設様と緊急時の対応について共有はできておりません。必要に応じて連携を取っていきます。
満足度	26	事業所より、こどもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	3			1	安全計画を立て、事業所玄関に掲示しています。建物、敷地内外、車両等の安全を確認し支援を行っています。
	27	こどもは訪問支援を嫌がっていませんか。	4				・いつも楽しみにしています。 ・いつも楽しみに通所しています。 訪問させて頂くとお子さんに笑顔で迎えて頂いています。
	28	事業所の支援に満足していますか。	4				今後もお子さん、保護者様、訪問先施設様に満足して頂けるように研鑽を積み支援の質の向上に努めたいと思えます。

公表

訪問先施設からの事業所評価の集計結果

事業所名

多機能型事業所ゆいまある（保育所等訪問支援）

公表日 2026年2月14日

利用児童数 5名（3施設） 回収数 3

公表

事業所における自己評価結果

事業所名		多機能型事業所ゆいまある（保育所等訪問支援）		公表日 2026年2月14日		
		チェック項目	はい	いいえ	工夫していると思う点・改善が必要だと 思われる点など	課題や改善すべき点
環境 制・ 運 備 營	1	訪問支援に使用する場合の教具教材は適切であるか。	5		回答無…1 ・個別支援計画等を持参し事業所での様子や支援目標を共有できるようにしています。	個別に療育に使用しているグッズを持参するなどして具体的な支援の共有に努めます。
	2	利用希望者に対して、職員の配置数は適切であるか。	6		・障害児保育の経験が長い職員を配置しております。	
業務 改 善	3	業務改善を進めるためのPDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	6		・訪問で確認したい事、訪問での様子を時間をみつけ確認しています。	・担当者全員で確認できる時間を持つ工夫をしています。
	4	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	6		・毎年度実施し、業務内容の改善に生かしています。	
	5	従業員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	6		・訪問で確認したい事、訪問での様子を時間をみつけ確認しています。	
	6	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	4	2		・外部評価は実施できておりません。ご家族や第三者の意見をお聴きできる機会を検討していきます。
	7	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	6		・障害特性や支援方法についてなどの研修をオンラインや外部研修の参加で機会を持っています。	
適切 な 支 援 の 提 供	8	個々の子どもに対してアセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、保育所等訪問支援計画を作成しているか。	6		・個別のアセスメントを実施しています。目標は定型ですがモニタリングには個々に応じた振り返りをしています。	
	9	保育所等訪問支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、子どもの支援に関わる職員が共通理解の下で、子どもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	6		・現場担当者と児発管のやり取りを経て、管理者の確認をとっています。複数の支援者で確認することで共通理解や子どもの最善の利益を考慮するように努めています。	
	10	保育所等訪問支援計画を作成する際には、訪問先施設の担当者等と連携し、訪問先施設や担任等の意向を盛り込んでいるか。	6		・計画作成時は定型的な目標となっておりますが訪問時に訪問先施設様、担任の先生の意向を伺っています。	訪問先施設様の方針や状況を踏まえた支援を心掛けていきます。
	11	保育所等訪問支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	6		・計画作成時の話し合い等で共有しています。 ・参観とカンファレンスを支援計画に盛り込み訪問させて頂いています。	
	12	子どもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	6		・5領域に基づいたアセスメントと発達段階アセスメントシートを使用し発達段階を捉えています。	感覚についてのアセスメントなど個々に応じたアセスメントを実施していきます。
	13	保育所等訪問支援計画には、保育所等訪問支援ガイドラインの「保育所等訪問支援の具体的な内容」も踏まえながら、具体的な支援内容が設定されているか。	6		・ガイドラインを参考にしています。	よりガイドラインの内容を踏まえ意識した支援を行うように努めていきます。
	14	保育所等訪問支援計画が職員間で共有され、計画に沿った支援が行われているか。	6		・計画作成時の話し合い等で共有しています。 ・参観とカンファレンスを支援計画に盛り込み訪問させて頂いています。	
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	6		・支援開始前は時間の都合で難しいことが多いですが、訪問先への資料作成などで事前に確認しています。	
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	5	1	・時間をみつけ訪問時の様子や行った支援について振返っています。	
	17	保育所等訪問支援を実施する際、訪問先の理念や支援手法を尊重して支援を行っているか。	6		・訪問先施設様の理念や保育方針を尊重した上で、共通した支援ができるように努めています。	

関係機関や保護者との連携	18	毎回の支援に関して、記録を取ることを徹底し、支援の検証・改善に繋げているか。	6		・毎回の記録を取り、保護者へ報告書を作成し報告をしています。	
	19	定期的に保護者や訪問先の意向の確認やモニタリングを行い、保育所等訪問支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	6		・訪問時の様子や共有させていただいたことを基にモニタリングを行っています。	
	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	6		・児発管が参画しています。	
	21	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	6		・保健師、主治医、子ども園、学校と連携して支援を行っています。	
	22	就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	6		・通園している子ども園、保育園の先生と同行して就学先の学校へ引継ぎを行っています。	
	23	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等に助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。	6		・応用行動分析の専門家に訪問していただき助言を受けています。ティーチャーズ・トレーニングを講師を招いて研修を行い、感覚統合の外部研修に職員を派遣しました。その他、オンラインでの研修も受講しています。	
保護者等への説明等	24	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。	6		・児発管が参加し、今年度は事務局を担っています。	
	25	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	6		・日頃の送迎時での会話や面談等でこどもの状況を伝え合い共通理解を持っています。	
	26	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	6		・主に面談時にペアレント・トレーニングの観点についてお話をさせて頂いています。	・実際にご家庭で取り組めるように学ぶ機会や情報提供を検討していきます。
	27	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	6		・契約時に説明をしています。	
	28	訪問先施設に対し、事業の趣旨や訪問支援の目的等について適切に説明を行っているか。	6		・初回訪問の際にはパンフレットを持参し事業の趣旨や目的について説明を行っています。	
	29	保育所等訪問支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	6		・年度の初めに子どもと家族の願いなどを記入して頂いたり面談で意向を把握する機会を設けています。	
	30	「保育所等訪問支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から保育所等訪問支援計画の同意を得ているか。	6		・面談にて保育所等訪問支援計画の説明を行い同意を頂いています。	
	31	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか。	6		・支援計画に基づいた面談とご家族からの希望に応じて随時、相談に応じています。	
	32	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	6		・放課後等デイサービスの保護者と一緒に懇談会を実施しました。	・きょうだい同志の交流について未実施の為、検討していきます。
	33	こどもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	6		・相談があった場合には児発管を中心に早急に対応するように努めています。	
34	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	6		・法人機関誌を配布したり、HPに事業概要を載せています。 ・ご家族にLineの活用にご協力いただき活動の写真をみて頂けるようにしました。	・通信の発行などを検討していきます。	
35	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	6		・契約時に個人情報の使用について承諾を頂いています。 ・個人情報については厳重に管理し、守秘義務を守るように意識しています。		
36	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	6		・視覚的にわかりやすい配慮や自由遊びと療育活動の設定が分かりやすいように環境の工夫をしています。		
37	訪問支援に加え、訪問先からの相談等に適切に応じる体制を整え、必要な助言や支援を行っているか。	6		・必要に応じて電話で連絡を取り合っています。		

訪問先施設への説明等	38	保育所等訪問支援の実施後に、訪問先施設とカンファレンスを行っているか。	6		・様子の参観をさせていただいた後、カンファレンスを行えるように協力して頂いています。	
	39	保育所等訪問支援の実施後に、家族等へ適切に支援内容等の共有を行っているか。	6		・訪問後に報告書を作成し、ご家族に報告しています。	
	40	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	6		・個人情報に十分留意し、守秘義務を守り訪問しています。	
	41	訪問先施設からの相談に適切に応じ、信頼関係を築きながら、専門的な助言を行っているか。	6		・参観やカンファレンスで話し合いながら、適切な相談や助言ができるように努めています。	
非常時等の対応	42	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	5	1	・奥中山学園と一体的に感染症対策の研修や訓練をおこなっています。 ・各マニュアルをご家族に配布し周知しています。	
	43	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	6		・奥中山学園と一体的に避難訓練や安全管理をおこなっています。 ・安全計画を作成しています。	・安全管理はされていますが子どもへの訓練はしていない為、子どもに添った訓練ができるように検討していきます。
	44	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	6		・奥中山学園と一体的におこなっています。	
	45	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	6		・奥中山学園と一体的におこなっています。	継続的に虐待防止研修を実施していきます。
	46	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	6		・必要に応じて保護者への説明を行い個別支援計画に記載しています。	なるべく身体拘束をしない対応を検討していきます。